

「5年後のまちづくり推進室」室方針

室長 重原 稔

<基本方針>

「地方の時代」と叫ばれて数年が経過しています。しかし情報伝達と流通速度の進歩による地方の画一化から抜け出せず、多くの地域が特色を打ち出せずにいる現状があると考えます。我がまち上越は誇るべき「歴史」「文化」「風土」という資源を有し、交通網・地理的条件においても大きな可能性を秘めた地域です。長い経済不況の中、他地域が勇気ある一歩を踏み出せないこんな時代だからこそ、他地域に先んじまちの資源や可能性を活かして「まちづくり」に取り組み、我がまち上越の地域力を高める必要があると考えます。

様々な側面を持つ地域の特色を活かした「まちづくり」を推進していく上で、先人から受け継いだ「歴史」「文化」「風土」という、その地域独特のものであり、固有の財産である地域の誇りに対し、先ずはこの地域に住む我々が認識をより深める事が必要不可欠です。そのためにも、地域一体となって自分達のまちに自信を持つきっかけとなる運動を推進します。我がまち上越は誇るべき地域です。その確信のもと、様々な切り口からこの地域の誇りを今一度再認識し、我々が先頭を切って内外に向けて発信致します。その中でも我々の誇るべき「歴史」とそこで育まれた素晴らしい精神性を、再び学び、広め、活かしていく事業展開を一つの切り口とし、今後間違い無く訪れる好機への準備としても、地域の牽引役として活動します。また人が集う事により「文化」が生まれ、まちは地域の活力源となります。そんな活力源としてのまちの重要性を地域に対して訴えかけると共に、まちににぎわいを創出し、地域の活力を新たに引き出す取り組みを行います。そして地の利として与えられ、山海に恵まれた特色溢れる「風土」を最大限に活かし、この地域の可能性を内外に向けて提示する事により、新たなる我がまち上越の地域力を創造していきます。

我々の運動により、この地域の方々のこの地域に対する誇りが今以上に高まります。また、学習・発信・実践を率先して行う事で地域の方々の「まちづくり」に対する意識が向上します。そして有言実行の精神で運動を進める事で我がまち上越は、多くの資源を可能性に留めずに活かしていく、地域力を高める運動の根付いたまちになると確信します。

<運営方針>

1. 「地域の誇り」を誰よりも認識し、信じて活動する。
2. 「地域力」を高めるために、創造力を持って可能性を探求する。
3. 「地域との深化」を念頭に、まちに出よう。
4. まちづくり創造室との連携を図り相乗効果を図ります。
5. 戦略的な会員拡大（会拡）の実践